

Ⅲ 安心・安全で快適な緑のまち

1 緑と環境共生

(資源環境費)

事業名		予算規模	決算規模
1 環境に配慮した意識の醸成		3,445,000 円	3,365,379 円
内訳	環境基本計画推進	2,542,000	2,506,588
	環境協働推進	903,000	858,791

1 施策の成果

(1) 環境基本計画推進

- ① 板橋区資源環境審議会 開催回数2回 委員22名
- ② 板橋区環境基本計画2025に基づき取り組まれた施策の実施状況や環境の現況をまとめ、「板橋区環境白書」(資料編)を発行し、併せて区ホームページで公開した。
- ③ ポーランド・カトヴィツェで開催された国連気候変動枠組条約第24回締約国会議(COP24)において、ジャパンパビリオンで行われた国内外の自治体代表によるセッションに区長が参加・登壇し、区の環境教育、都市と地方が地域資源を補完し合う循環共生型社会への取組等を紹介した。

(2) 環境協働推進

「板橋区環境教育推進プラン2025」に基づき、持続可能な社会の実現を担う人づくりのため、区民や区民団体、事業者、学校等及び区などの各主体による環境教育や協働による取組を推進した。

協働による取組として、環境に関する様々な活動を行う区民・団体・事業者・行政等の協働組織である「いたばしエコ活動推進協議会」や区民と行政の協働組織である「緑のカーテンサポートクラブ」などの事業を実施した。

併せて、多様な環境問題について、各主体が具体的な協働事業(プロジェクト)を企画から実施、運営まで実践する「協働プロジェクト」を展開した。

また、環境教育推進基盤整備事業として、環境教育の指導者(区民、教員、保育士等)が活用できる「板橋区環境教育ハンドブック」の平成30年度版を作成し、小中学校・園等に配付した。

- ① 板橋区環境教育推進協議会 2回
- ② 環境教育プログラム部会 6回
- ③ 環境活動連絡会 5回
- ④ いたばしエコ活動推進協議会定例会 12回
- ⑤ 緑のカーテンサポートクラブ活動人数 延27人
- ⑥ 協働プロジェクトの実施 2回
- ⑦ 環境教育推進基盤整備

「環境教育ハンドブック」の作成(製本版 80部、追録版 270部、製本版幼児用 230部)

(資源環境費)

事業名	予算規模	決算規模
2 エコポリスセンターの運営	158,574,000 円	158,115,440 円

1 施策の成果

(1) 指定管理者制度の導入

エコポリスセンターは、環境学習・環境情報発信の拠点として平成7年4月に開設され、平成24年度から民間事業者のノウハウを最大限に活かした施設となるよう指定管理者制度を導入した。

- | | | | |
|--|--------------|------------|---------|
| ① 環境イベント・環境啓発事業(フリーマーケット・エコチェックシート等) | 297回 | 延 | 41,022人 |
| ② 環境学習事業(出前授業・リサイクルワークショップ等) | 167回 | 延 | 7,358人 |
| ③ 指導者養成事業(板橋エコみらい塾等) | 31回 | 延 | 336人 |
| ④ 個人・団体・企業の育成事業(環境なんでも見本市・大学連携等) | 97回 | 延 | 5,618人 |
| ⑤ エコポリスセンターの拠点機能活性化事業(環境活動連絡会・自主活動支援講座等) | 16回 | 延 | 148人 |
| ⑥ 緑のカーテン苗配布 | 4月～5月 | | 490本 |
| ⑦ 生活用品再生事業(現代のいかけやさん) | 修理受付件数 | | 3,838件 |
| ⑧ 環境情報資料室(書籍、資料、雑誌、ビデオ) | | | |
| 蔵書点数 | 12,044点 | 貸出点数 | 1,046点 |
| ⑨ エコポリスセンターニュース | | | |
| 139～142号 | 120,000部 | (各30,000部) | |
| ⑩ 来館者数 | 161,537人 | | |
| ⑪ エコポリスセンター会員登録 | 個人会員 10,606人 | 団体会員 22団体 | |

(2) 展示設備等

1階では、プロジェクター等による展示スペース、タブレット端末を用いたアンケート(エコチェックシート)等を設け、環境に関する情報を提供した。また、エコポリスセンターの総合案内を行う「コンシェルジュ」を常駐し、来館者を歓迎した。

地下1階には、小中学生対象の自習スペースや乳幼児スペース、投影型の映像装置(エコポリクイズ)を設置し、子どもが来館しやすい環境を整えた。また、屋外テラスにはカフェテーブルを設け、区内屈指の緑のカーテンを間近に鑑賞できる機会を提供した。

(資源環境費)

事業名		予算規模	決算規模
3 環境管理・監査システム		17,524,000 円	15,929,870 円
内	環境マネジメントシステム普及・啓発	2,747,000	2,743,624
訳	板橋区環境マネジメントシステム推進	14,777,000	13,186,246

1 施策の成果

(1) 環境マネジメントシステム普及・啓発

- ① 板橋中小企業診断士協会と連携し、CO2削減に取り組む中小企業が抱える課題解消に向け、省エネ対策、経営体質の改善・強化及び区・国・都の補助金制度や金融機関からの融資を含めた資金調達方法のアドバイス等、多岐にわたり支援し、CO2削減対策を実行へ導くアドバイザーを派遣した。
- ② 区内事業所に対して、環境マネジメントシステムの構築指導、ISO 14001の認証に関するサポートを行った。

(2) 板橋区環境マネジメントシステム推進

- ① 区の行政運営全領域にわたる活動を、環境の視点でマネジメントするために、「板橋区環境マネジメントシステム」を運営した。
平成30年度は、「板橋区環境マネジメントシステム」の適用を受ける区の組織が有効に機能し、維持されているかを確認するため、ISO 14001の審査機関による定期審査を受審した。
- ② 区施設ごみ減量化推進を図るため、区施設から排出されるごみを総合的に管理し、効率的な収集を行った。

2 施策の現況

(1) 中小企業CO2削減対策実行支援事業者数

28年度	29年度	30年度
10	5	10

(2) 環境マネジメントシステム普及状況

	28年度	29年度	30年度
板橋エコアクション新規参加事業者	5	1	6
板橋エコアクション参加事業者延数	173	174	180
ISO 14001 新規認証取得事業者	4	4	0
ISO 14001 認証取得事業者延数	133	137	137
エコアクション21新規認証取得事業者	3	0	1
エコアクション21認証取得事業者延数	43	43	44

(3) 区施設ごみ排出量の推移

	28年度		29年度		30年度	
区施設ごみ排出量	255,857 kg		248,594 kg		247,082 kg	
区施設数	115 か所		113 か所		111 か所	
	施設数	排出量(kg)	施設数	排出量(kg)	施設数	排出量(kg)
地域振興課	19	13,067	19	13,187	19	14,524
戸籍住民課	1	612	1	626	1	532
赤塚支所	1	3,111	1	2,887	1	2,738
文化・国際交流課	1	1,312	1	904	1	1,415
産業振興課	3	1,251	3	1,088	3	974
長寿社会推進課	10	5,092	10	4,735	10	4,683
おとしより保健福祉センター	1	879	1	1,459	1	963
生活衛生課	1	2,845	1	3,216	1	2,730
上板橋健康福祉センター	1	539	1	520	1	489
赤塚健康福祉センター	1	1,165	1	1,279	1	1,137
志村健康福祉センター	1	2,447	1	2,392	1	2,457
高島平健康福祉センター	1	932	1	806	1	492
志村福祉事務所	1	1,705	1	1,367	1	1,617
子ども政策課	14	6,931	13	4,749	13	4,725
保育サービス課	43	197,589	42	194,061	40	192,082
板橋東清掃事務所	2	4,363	2	4,429	2	3,917
板橋西清掃事務所	1	1,953	1	1,806	1	1,677
工事課	1	481	1	247	1	209
みどり公園課	3	2,012	3	1,629	3	1,553
生涯学習課	6	3,460	6	3,197	6	3,453
教育支援センター	1	260	1	289	1	295
中央図書館	2	3,851	2	3,721	2	4,420

(資源環境費)

事業名		予算規模	決算規模
4 ごみ発生抑制の普及啓発・指導		12,976,000 円	12,673,294 円
内 訳	板橋かたつむり運動推進	5,721,000	5,692,848
	ふれあい指導	6,936,000	6,690,736
	大規模建築物排出指導	319,000	289,710

1 施策の成果

板橋かたつむり運動を普及させ、ごみの減量及びリサイクルに関する意識啓発につなげるため、関係イベントを実施し、啓発冊子を配付した。

また、一般廃棄物指導として、住民への直接的なふれあい指導及び大規模建築物に対する廃棄物排出指導を実施した。

(1) 普及啓発

「板橋かたつむり運動」は、3R(リデュース・リユース・リサイクル)の考え方をさらに発展、拡大させた運動で、「かたづけじょうず たいせつにつかう つかいきる むだにしない りさいくる」の頭文字を合言葉にした「かたつむりのおやくそく」を区民一人ひとりに実践していただくことを目的としている。環境負荷の少ない資源循環型社会の実現を図り、区民の生活習慣をごみの減量やリサイクルに結びつけるため、この運動による各種の取り組みを実施した。

- ① 区民まつり等での「かたつむりのおやくそく」のPR
- ② 「かたつむりのおやくそくハンドブック」の作成及び配付
- ③ 区統合アプリ「ITA-Port」内でごみ・リサイクルに関する情報発信
- ④ 「ITA-Port(外国語版)」内で英語・中国語(簡体字)・韓国語でのごみ・リサイクルに関する情報発信
- ⑤ 小学四年生向け啓発冊子の作成及び配付
- ⑥ 小学一年生向け啓発リーフレットの作成及び配付
- ⑦ 幼稚園・保育園児、小学四年生を対象とした出前講座の実施
- ⑧ リサイクル推進員と協働したリサイクル事業の推進

(2) 一般廃棄物指導

① ふれあい指導

区民、事業者からの要望や苦情などへの対応、集積所における排出指導、不法投棄対応等、迅速かつ、きめ細やかな対応を図るため、ごみの収集作業時のほか、ふれあい指導班が直接現場に行き、対話を通じて指導・啓発業務を実施した。

また、集積所周辺環境美化を図るため、「防鳥ネット」の貸出、不法投棄防止看板の設置等を行った。

② 大規模建築物排出指導

大規模建築物に対するごみの減量、分別、排出方法の指導を実施した。

2 施策の現況

(1) 普及啓発

① 啓発冊子の作成部数

	28年度	29年度	30年度
小学四年生向け啓発冊子	4,200	4,400	4,400
小学一年生向け啓発リーフレット	4,200	4,250	4,400
かたつむりのおやくそくハンドブック	55,000	44,000	43,000

② 出前講座(幼稚園・保育園・小学校)の実施

	28年度	29年度	30年度
回数	44	41	44
参加者	3,777	3,364	4,003

(2) 一般廃棄物指導

① 集積所

	28年度	29年度	30年度
集積所数	21,500	22,000	22,600

② 防鳥ネット

	28年度	29年度	30年度
貸出枚数	1,961	1,934	2,062

③ 大規模建築物排出指導

	28年度	29年度	30年度
事業用大規模建築物排出指導 (立入件数)	216	221	222
大規模建築物保管場所完了検査	52	50	66

(資源環境費)

事業名		予算規模	決算規模
5	資源循環協働推進	119,492,000 円	116,310,811 円
内 訳	集団回収	91,866,000	88,723,779
	生ごみリサイクル	100,000	99,569
	環境美化啓発	19,527,000	19,519,411
	エコポリス板橋環境行動	7,999,000	7,968,052

1 施策の成果

限りある資源の有効利用とごみの減量、環境美化を図ることを目標に、区民と協働した各種事業を実施した。

(1) 集団回収

資源の有効利用を図るため、町会・自治会、PTA、老人クラブなどの団体が行っている資源回収に対し支援を行った。

(2) 生ごみリサイクル

家庭から出る生ごみの減量、資源化を図るため、生ごみを利用したい肥づくり講習会等、生ごみリサイクルに関する普及啓発及び食品ロス削減に関する啓発講座を行った。

(3) 環境美化啓発

① 「エコポリス板橋クリーン条例」に基づき、路上での喫煙行為を終日禁止した「路上禁煙地区」を指定し、喫煙マナー推進等業務委託により違反者に対する指導・啓発を実施した。

「路上禁煙地区」指定年度及び地区

平成16年度 大山駅・板橋区役所周辺地区 上板橋駅周辺地区 成増駅周辺地区

平成17年度 板橋駅・新板橋駅周辺地区 ときわ台駅周辺地区 高島平駅周辺地区

平成18年度 東武練馬駅周辺地区

平成21年度 志村坂上駅周辺地区

② 「板橋区喫煙マナーアップ推進員制度」を創設(平成17年度)し、区民との協働により、歩きたばこや吸殻のポイ捨てなどの迷惑喫煙行為防止のため、推進員の自主活動及び駅頭での喫煙マナーアップキャンペーンを実施した。

(4) エコポリス板橋環境行動会議

人と環境が共生する都市「エコポリス板橋」を実現するため、住民による任意の環境活動が、組織的な連携の場を持つことにより一層活発化することをめざし、平成13年10月にエコポリス板橋環境行動会議を設立した。

(5) エコポリス板橋環境行動委員会

地区における環境活動組織として、地域センターの所管区域を単位として設立されたエコポリス板橋地区環境行動委員会に対し、補助対象経費の4分の3を限度として予算の範囲内において補助した。

2 施策の現況

(1) 集団回収

		28年度	29年度	30年度
集団回収実践団体 ()内は区立小・中学校数	団 体 数	895(27)	902(27)	903(26)
	世 帯 数	272,408	273,451	272,780
	回収量 (kg)	13,966,910	13,268,807	12,784,308

(2) 生ごみリサイクル・食品ロス削減

		28年度	29年度	30年度
たい肥づくり講習会	回 数	4	3	3
	参 加 者	81	70	44
食品ロス削減に関する啓発講座	回 数	1	1	1
	参 加 者	89	76	39

(3) 環境美化啓発

		28年度	29年度	30年度
喫煙マナーアップ推進員	登 録 者 数	94	85	87
喫煙マナーアップキャンペーン	回 数	27	28	25

(4) エコポリス板橋環境行動会議

		28年度	29年度	30年度
エコポリス板橋環境行動会議	回 数	4	4	4
春の板橋クリーン作戦	団 体	196	236	250
	参 加 者	9,141	10,366	10,186
打ち水キャンペーン	団 体	114	109	112
	参 加 者	4,297	5,705	4,906
緑のカーテン見学ツアー	参 加 者	14	13	10
秋の板橋クリーン作戦	団 体	230	234	240
	参 加 者	12,195	10,668	10,250
ポイ捨て防止キャンペーン	団 体	69	62	64
	参 加 者	1,283	1,153	1,202
エコライフフェア冬	参 加 者	269	170	110
環 境 講 演 会	参 加 者	52	31	-
板橋クリーン作戦ごみ拾い選手権	参 加 者	30	31	26

(資源環境費)

事業名		予算規模	決算規模
6 資源の収集・再資源化		1,187,504,000 円	1,179,262,686 円
内	資源収集	1,008,069,000	1,001,397,745
訳	資源化施設運営	179,435,000	177,864,941

1 施策の成果

(1) 資源の収集・再資源化

① 古紙、ペットボトル、びん・缶回収、食品用トレイ・ボトル容器モデル回収

古紙、ペットボトル、びん・缶の集積所回収及び再資源化を行った。

また、平成28年度より、大規模マンション及び一部集積所にて食品用トレイ・ボトル容器の再資源化のため、分別モデル回収を開始した。

古紙回収車両	延 2,696台	ペットボトル回収車両	延 3,198台
びん・缶回収車両	延 2,171台	食品用トレイ・ボトル容器回収車両	延 308台

② 拠点回収

紙パック、廃乾電池、食品用トレイ、ボトル容器、廃食用油、古布・古着、使用済小型家電の拠点回収及び再資源化を行った。

③ 使用済小型家電等ピックアップ回収

収集した粗大ごみの中から使用済小型家電等のピックアップ回収を実施した。

④ 不燃ごみ資源化

平成28年度より、収集した不燃ごみの約30%の中から再資源化できるものを選別し、再資源化する事業を開始した。

また、平成29年度から当該事業を拡大し、収集した不燃ごみの全量を選別・資源化を行った。

⑤ 総合安心・安全パトロールの実施

平成30年6月より、「板橋区安心・安全パトロール(防災危機管理課)」、「資源持ち去り防止パトロール(資源循環推進課)」及び「公園総合防犯警備業務(みどり公園課)」の3つのパトロール業務を統合し、24時間切れ目のないパトロールの実施や危機管理情報の一元化等、パトロール業務の質の向上を図るため「総合安心・安全パトロール」を開始した。

(2) 資源化施設運営

リサイクルプラザ(処理ゾーン)において、びん・缶の中間処理(選別・圧縮)を行った。

2 施策の現況

(1) 古紙、ペットボトル、びん・缶、食品用トレイ・ボトル容器

	28年度	29年度	30年度
アルミ・スチール缶 (kg)	1,615,920	1,629,180	1,636,390
びん (kg)	4,411,450	4,322,481	4,167,706
古紙 (kg)	4,863,994	4,719,547	4,633,293
ペットボトル (kg)	1,977,840	2,009,700	2,151,070
食品用トレイ (kg)	5,470	7,010	7,010
ボトル容器 (kg)	5,510	7,190	8,210

(2) 拠点回収

	28年度	29年度	30年度
紙パック (kg)	39,480	36,380	36,870
廃乾電池 (kg)	68,700	70,580	71,220
食品用トレイ (kg)	7,680	7,660	7,430
ボトル容器 (kg)	11,610	11,220	11,300
廃食用油 (kg)	5,050	4,787	4,990
古布・古着 (kg)	85,004	89,443	88,904
使用済小型家電 (kg)	3,603	4,101	5,020

(3) 使用済小型家電等ピックアップ回収

	28年度	29年度	30年度
資源化量 (kg)	465,295	476,334	497,836

(4) 不燃ごみ資源化

	28年度	29年度	30年度
資源化量 (kg)	798,451	2,839,547	2,850,073

(5) 資源持ち去り防止パトロール

	28年度	29年度	30年度
資源持ち去り防止パトロール(日数)	310	310	308

(資源環境費)

事業名		予算規模	決算規模
7 清掃事業の推進		3,733,864,000 円	3,700,257,540 円
内訳	廃棄物収集	1,764,094,000	1,732,957,735
	ごみ処理券	33,045,000	30,577,819
	粗大ごみ受付	38,181,000	38,180,646
	ごみ・し尿処理	1,898,544,000	1,898,541,340

1 施策の成果

一般廃棄物の適正な処理を行うための施策を実施した。

(1) 廃棄物収集

- ① 車両雇上 収集車両 年間稼働台数 延 25,434台 (し尿収集104台含む)
 ② 車両維持 収集車両 年間稼働台数 延 9,049台
 ③ 作業運営 粗大ごみ収集・運搬、中継業務委託を実施した。

(2) ごみ処理券

ごみ処理券印刷及び取扱所(342所)への手数料支払等、手数料の徴収に係る制度運営を図った。

事業系ごみ処理券交付枚数 838,853 枚 粗大ごみ処理券交付枚数 1,063,122 枚

(3) 粗大ごみ受付

(公財)東京都環境公社が運営する粗大ごみ受付センターに業務委託し、利便性と効率化を図った。また、粗大ごみの収集日及び収集終了をEメールでお知らせするサービスを実施した。

(4) ごみ・し尿処理

東京二十三区清掃一部事務組合のごみ処理施設(清掃工場及びその他施設)、し尿処理施設の整備及び運営における経費について、板橋区分を負担した。

2 施策の現況

(1) 廃棄物収集

	28年度	29年度	30年度
可燃 (t)	101,359	101,151	100,353
不燃 (t)	3,253	3,146	3,185
粗大 (t)	3,732	3,876	3,863
合計 (t)	108,344	108,173	107,401

(2) 粗大ごみ受付

	28年度	29年度	30年度
受付数 (件)	299,093	307,969	328,781
収集数 (個)	478,631	492,137	496,424

(資源環境費)

事業名	予算規模	決算規模
8 リサイクルプラザ運営	26,378,000 円	26,261,746 円

1 施策の成果

資源の有効利用に関する区民意識の啓発並びに知識及び経験の普及を図った。また、リサイクルプラザについては、平成18年1月の開設当初から指定管理者に管理運営を委託している。

(1) 展示型イベント

展示名	開催期間
G W スタンプラリー	4月28日～5月6日
緑のカーテンパネル展	5月14日～5月31日
地球温暖化パネル展	7月15日～7月31日
4館ウエルカムキッズ祭り	7月16日
荒川の環境を知るパネル展	8月1日～8月31日
4館スタンプラリー	7月21日～9月2日
荒川で見られる蝶パネル展	9月15日～10月14日
荒川の野草写真展	10月21日～11月25日
冬休みクイズラリー	12月25日～1月6日
野鳥写真展	2月1日～2月28日
プラごみについて考えようパネル展	3月5日～3月21日

(2) 出前講座 合計 22回 965人

出前先	実施日	参加者	出前先	実施日	参加者
舟渡桜まつり	4月1日	117人	板橋区役所3R推進イベント	10月3日	21人
舟渡小あいキッズ	4月17日	45人	舟渡小あいキッズ	10月9日	25人
舟渡小あいキッズ	5月8日	22人	いたこうフェスタ	11月3日	150人
熊野まつり	5月20日	75人	舟渡小あいキッズ	11月13日	24人
舟渡小あいキッズ	6月12日	30人	志村坂上地域センター	11月14日	38人
高島第二小あいキッズ	7月27日	18人	高島第二小あいキッズ	12月26日	17人
蓮根図書館	8月5日	15人	環境なんでも見本市	2月2日	79人
西台図書館	8月10日	35人	高島平エコエコリサイクルまつり	2月2日	90人
東板橋図書館	8月19日	38人	舟渡小あいキッズ	2月12日	6人
高島第二小あいキッズ	8月23日	8人	舟渡小あいキッズ	3月17日	18人
舟渡小あいキッズ	9月11日	20人	舟渡桜まつり	3月31日	74人

(3) ワークショップ等 合計 42回 2,910人

内 容	回数	参加者	内 容	回数	参加者
裂き織りぞうり	6回	52人	廃油せっけん作り	1回	14人
おもちゃ交換会 & フリーマーケット	3回	960人	ペットボトルで雲作り	1回	14人
金継ぎ講座	3回	31人	リサイクル銀粘土アクセサリー	1回	14人
クラフトひもでかご編み作り	2回	20人	リサイクル銀粘土工作	1回	14人
苔玉作り	2回	20人	牛乳パックで飛行機作り	1回	13人
いたぶら夏まつり	1回	601人	牛乳パック手すきはがきと雅印作り	1回	12人
いたぶら秋まつり	1回	488人	親子で学ぼう！食育講座	1回	11人
おもちゃ交換会 & 乳幼児グッズリサイクル	1回	324人	牛乳パックで帽子作り	1回	11人
これからの余暇を楽しむモノと心の整理講座	1回	54人	リサイクルアート「三角ポーチ」	1回	11人
ソーラーパワーの秘密	1回	38人	クラフトひもでバスケット作り	1回	10人
ペットボトルで雪の結晶作り	1回	37人	コーヒーとそのリサイクルを学ぼう	1回	10人
あきびんで万華鏡作り	1回	29人	和 小 物 手 芸「まり」	1回	10人
天体望遠鏡作り	1回	27人	和 小 物 手 芸「つるし飾り」	1回	9人
プラスチックリサイクル実験	1回	27人	和 小 物 手 芸「チャームとブローチ」	1回	8人
廃油キャンドル作り	1回	17人	生ごみたい肥作り	1回	7人
野鳥観察会	1回	17人			

(4) 日曜こども講座 合計 36回 357人

開 催 期 間	回数	参加者
4月 ～ 9月	18回	180人
10月 ～ 3月	18回	177人

2 施策の現況

	28年度	29年度	30年度	
来 館 者 (人)	20,617	25,345	25,458	
施 設 見 学 者 (人)	1,173	1,515	1,784	
家具等不用品	販売数(点)	594	572	618
再生展示販売	売上(円)	668,650	645,500	647,000

(資源環境費)

事業名		予算規模	決算規模
9 環境保全・公害対策の推進		36,999,000 円	36,616,755 円
内	大 気 監 視	33,396,000	33,133,768
訳	騒 音 監 視	3,603,000	3,482,987

1 施策の成果

事業名	内 容
大 気 監 視	(1) 光化学スモッグ緊急時対策 注意報等が発令された緊急時に官公庁・学校等に通報・連絡
	(2) 環境監視システム常時測定 ・ 区内6か所に設置した測定室から伝送された電子データを処理し、大気汚染・気象状況・沿道騒音を監視・解析。 ・ 区内2か所の東京都大気汚染常時測定局のデータも活用。 ・ PM2.5については、区内都測定局2か所のほか、相生町測定室で区独自に常時測定。
	(3) 大和町交差点対策 大気浄化技術評価委員会 年1回(延期)
	(4) 浮遊粒子状物質調査 3地点 年4回
	(5) 有害化学物質調査 3地点 年4回
騒 音 監 視	(1) 庁有低公害車の導入 全庁有者103台中75台(保有台数)
	(2) 自動車交通量対策(庁内ノーカーデー)
	(3) アイドリング・ストップの啓発
	(4) 首都高速5号線(Ⅱ期)対策協議会の運営(未開催:開催要望なし)
	(5) 自動車騒音の常時監視 6評価区間
	(6) 自動車公害調査 17地点 1地点2~4日間
	(7) 酸性雨調査 1地点 降雨時
	(8) 微小粒子状物質(PM2.5)調査 3地点 年4回

2 施策の現況

		28年度	29年度	30年度
全 庁 有 車 保 有 台 数		114	109	103
うち庁有低公害車保有台数	天 然 ガ ス 車 台 数	3	3	2
	ハ イ ブ リ ッ ド 車 台 数	13	13	13
	指 定 低 公 害 車 台 数	66	64	60
	計	82	80	75

(資源環境費)

事業名		予算規模	決算規模
10 し尿・動物死体収集		12,938,000 円	12,223,548 円
内	し尿収集	9,166,000	8,770,680
訳	動物死体収集・処理	3,772,000	3,452,868

1 施策の成果

(1) し尿収集

家庭のし尿について、区が無料で収集を行った。なお、北区、豊島区のし尿についても併せて実施した。

(2) 動物死体処理

ペットなどの動物死体について、区が有料で収集及び処理を行った。また、都道及び区道上ほか、区立公園内の動物死体も清掃事務所で一元化して収集及び処理を開始した。

なお、都道分については、東京都と協定を結び、板橋区において収集及び保管を行った。

2 施策の現況

(1) し尿収集

	28年度	29年度	30年度
戸数(戸)	58	54	50
収集量(kL)	63	62	58

※ 戸数及び収集量は、豊島区(3戸)、北区(12戸)、板橋区(35戸)の合計である。

(2) 動物死体処理

処理区分	処理件数	種別		
		猫	犬	その他
届出分(頭)	1,026	795	106	125
都道分(頭)	35	29	0	6
合計(頭)	1,061	824	106	131

(資源環境費)

事業名	予算規模	決算規模
11 工場等公害防止	4,207,000 円	4,188,629 円

1 施策の成果

事業名	内容
工場等公害防止	(1) 啓発宣伝
	① 研修会等の実施 4 回
	② 「環境管理」の発行 年1回(10月) 300 部
	③ 騒音計等の貸出し
	騒音計 4台 延貸出回数 38回
	検定済騒音計・振動計及び検査済記録計一式 延貸出回数 45 回
	④ 騒音・振動測定講習会の実施 1 回
	(2) 公害苦情の処理、公害・環境問題の相談
	(3) 公害対策
	① 夜間監視 夜間作業実施工場、深夜営業の事業所の立ち入り調査等
	② 深夜営業飲食店騒音対策
	③ 土壌汚染対策
	④ 化学物質対策
⑤ アスベスト等飛散防止対策	
⑥ 悪臭規制	
⑦ 燃料規制 硫黄酸化物対策のための燃料採取・分析・改善指導を実施	
⑧ 公害防止管理者の選任・指導	

2 施策の現況

	28年度	29年度	30年度
公害関係苦情受付数(件)	185	235	240
夜間監視(対象事業所延数)	256	276	261

(資源環境費)

事業名		予算規模	決算規模
12	水質保全等	6,117,000 円	5,754,942 円
内 訳	水辺ふれあい	2,825,000	2,821,813
	都市の水循環回復	342,000	233,000
	自然回復	2,950,000	2,700,129

1 施策の成果

(1) 水辺ふれあい

- ① 水質汚濁調査(毎月)及び水質汚濁総合調査(年2回) 河川 4河川、池 3か所
- ② 隅田川水系浄化対策連絡協議会、白子川流域環境協議会及び石神井川流域環境協議会
における縦断調査(年2回)
 - ア 新河岸川・白子川・石神井川水質調査
 - イ 白子川・石神井川流量調査
- ③ 生物調査(白子川・石神井川) 4地点 年1回
- ④ 地下水水質調査 15地点 年1回
- ⑤ 湧水量調査 4地点 月1回

(2) 都市の水循環回復

- ① 地下水の保全
雨水貯留タンク設置助成 17個
- ② 板橋区地下水及び湧水を保全する条例(平成19年4月1日施行)に基づく湧水保全地域の
指定及び井戸の利用届等申請の受付

(3) 自然回復

- ① カラスの巣撤去と捕獲
巣撤去 5 個 トラップによる捕獲 88 羽
- ② ビオトープの維持管理
赤塚溜池公園内自然池については、協定により区内自然保護団体が管理
- ③ ハクビシン等被害対策
箱わな設置 44件
捕獲数 9 頭(ハクビシン8頭、アライグマ1頭)

(資源環境費)

事業名	予算規模	決算規模
13 熱帯環境植物館の運営	126,139,000 円	124,871,174 円

1 施策の成果

熱帯林の減少等地球環境問題について、東南アジアの熱帯植物を中心とした展示を通じ、区民の意識啓発を図った。また、平成17年度から指定管理者制度を導入した。

(1) 企画展示 合計 102,951人

展示名	開催期間	入場者(人)
春休み特別展 体感水族館	4月1日～4月8日	3,856
植物の生き残り戦略～種子の形～	4月17日～5月13日	9,341
ぶくぶくフグ展	5月26日～7月1日	12,856
夏休み特別展 昆虫展	7月14日～9月2日	23,051
世界のヤシ展	9月19日～10月8日	15,602
ねったいかん芸術祭	10月10日～10月21日	2,737
守りたい！助けたい！絶滅危惧種	11月3日～11月25日	5,928
クリスマス展	12月4日～12月24日	5,949
らん・ラン・蘭展 2019	1月2日～1月14日	5,445
トロピカルフルーツ展	1月29日～3月3日	10,158
春休み特別展 体感水族館 2019	3月16日～3月31日	8,028

(2) イベント等

事業名	実施回数	参加者(人)
教室・講演会等	117	2,135

2 施策の現況

	28年度	29年度	30年度
入館者(人)	127,540	115,079	122,021

(資源環境費)

事業名	予算規模	決算規模
14 スマートシティ推進事業	966,000 円	524,944 円

1 施策の成果

(1) スマートシティ推進協議会

“板橋区らしいスマートシティ”の具現化に向けたプロジェクトを創出すること等を目的として、産・官・学等の連携の場である「スマートシティ推進協議会」を開催した。

(2) 先導的・先駆的プロジェクトの推進

平成30年度は、前年度認定プロジェクトとして位置付けられた「再生可能エネルギーを中心とした電力の地産地消事業および地域コミュニティ電力事業」を推進し、区の地球温暖化対策の推進を強化することを目的として、区有施設への再生可能エネルギー等の導入や脱炭素化電力の供給等を行う協定を同プロジェクト提案者と締結した。

また民間からの発意によるプロジェクトを幅広く募る目的で、「スマートシティ事業提案制度」から「スマートシティ提案事業支援制度」に変更を行った。

本制度は、民間事業者等から申請のあった提案に対して、同協議会と板橋区が連携して磨き上げ、そのアイデアを提案者自身が実現することをサポートするものである。

2 施策の現況

(1) スマートシティ推進協議会

	28年度	29年度	30年度
開催回数(回)	3	3	4

(2) 先導的・先駆的プロジェクト

	29年度	30年度
事前相談件数	13	5
協議会検討件数	3	3
認定件数	1	0
提案事業支援件数	-	1
認定後事業支援件数	2	0

※29年度、認定件数が1件に対し、認定後事業支援件数が2件となっているのは、1件の認定事業に対し意向調査と事業化支援の2つの支援を実施したためである。

(資源環境費)

事業名		予算規模	決算規模
15	地球温暖化対策	35,660,000 円	31,479,944 円
内	地球温暖化防止	2,610,000	2,608,944
訳	新エネルギー・省エネルギー普及啓発	33,050,000	28,871,000

1 施策の成果

(1) 地球温暖化防止

① 『緑のカーテン』の公共施設(学校除く)への設置

公共施設88施設(内訳:保育園(35)、児童館(7)、地域センター(14)、その他(32))へ資材の配付を実施し、施設での省エネルギーの推進及び施設利用者や周辺住民への普及を行った。

② 新エネ・省エネNo.1エコ庁舎推進事業

区立文化会館及び上板橋体育館(平成23年度から)を対象に、ESCO事業(省エネ改修工事等サービス)を実施した。

平成30年度は、それぞれの施設においてESCOサービス(効果検証)を行った。

(2) 新エネルギー及び省エネルギー機器等導入補助

一般家庭及び中小規模事業所に新エネルギー及び省エネルギー機器の利用を促進するため、設置に伴う経費の一部を補助した。

① 住宅用

【補助対象者】 区内の住宅に機器等を購入し、使用する者。

《新エネルギー機器》

ア 住宅用太陽光発電システム設置補助(出力1kW当たり25,000円(上限10万円)) 47 件

《省エネルギー機器等》

イ 住宅用燃料電池システム設置補助(設置に要する経費100分の5(上限5万円)) 118 件

ウ 住宅用蓄電池システム設置補助(容量1kWh当たり10,000円(上限5万円)) 16 件

エ HEMS設置補助(1台当たり定額1万円。ただし、補助対象経費が定額を下回る場合は1千円未満を切り捨てた金額) 16 件

オ 窓の断熱化補助(設置に要する経費100分の25(上限10万円)) 42 件

カ 集合住宅共用部LED化補助(設置に要する経費100分の20(上限30万円)) 66 件

② 事業所(平成23年度開始)

【補助対象者】 申請時点において区内に所在する中小規模事業所。

《新エネルギー機器》

ア 事業所用太陽光発電システム設置補助 0 件

《省エネルギー機器》

イ 省エネ診断の結果に基づき導入する節電その他の省エネに資する設備・機器 9 件

東京都地球温暖化防止活動推進センター(クール・ネット東京)及び一般財団法人省エネルギーセンターが実施した省エネルギー診断に基づき設置する節電その他の省エネルギーに資する設備・機器であること。(電気、ガス及び灯油の使用量の削減を伴うものに限る。)

※補助額は、ア、イとも、設置に要する経費100分の20(上限50万円 ただし、板橋エコアクション等取組事業者は、上限100万円)

2 施策の現況

(1) 「緑のカーテン」の公共施設(学校除く)への設置施設数

	28年度	29年度	30年度
公共施設	98	91	88

(2) ESCOサービス(効果検証)

対象施設	28年度		29年度		30年度	
	エネルギー削減率(%)	CO ₂ 削減量(t-CO ₂)	エネルギー削減率(%)	CO ₂ 削減量(t-CO ₂)	エネルギー削減率(%)	CO ₂ 削減量(t-CO ₂)
区立文化会館	18.20	147.20	18.40	149.90	17.08	138.40
上板橋体育館	33.00	274.90	35.20	293.70	35.48	296.70
教育科学館	32.00	77.40	32.10	77.80	ESCOサービス(効果検証)の終了	
大原生涯学習センター	24.30	30.10	17.00	22.10		

(3) 新エネルギー及び省エネルギー機器等導入補助件数

	28年度	29年度	30年度
合計(住宅用及び事業所用)	373	336	314
住宅用(新エネルギー機器及び省エネルギー機器)計	360	321	305
住宅用(新エネルギー機器)計	69	53	47
太陽光発電システム	69	53	47
太陽熱温水器	0	0	-
住宅用(省エネルギー機器等)計	291	268	258
燃料電池システム	139	125	118
蓄電池システム	9	14	16
HEMS	25	20	16
窓の断熱化	52	46	42
集合住宅共用部LED化	66	63	66
事業所用(新エネルギー機器及び省エネルギー機器)計	13	15	9
事業所用(新エネルギー機器) 太陽光発電システム	0	0	0
事業所用(省エネルギー機器) 省エネ診断の結果に基づき導入する節電その他の省エネに資する設備・機器	13	15	9

(土木費)

事業名		予算規模	決算規模
16 緑の保全		18,961,000 円	17,434,718 円
内	「板橋区の森」維持管理	772,000	768,253
訳	保存樹木等保護	18,189,000	16,666,465

1 施策の成果

(1) 「板橋区の森」維持管理

栃木県日光市(旧栗山村)にある約13haの「板橋区の森」において、森林ボランティアの維持作業を通じて、分収造林の育成を行った。

(2) 保存樹木等保護

残り少ない緑を保存していくための樹木、樹林、竹林及び生垣の保存指定制度に基づき、管理経費の一部助成等を行った。

	概要
保存樹木等	保存樹木 1,717本、保存樹林 13,531m ²
管理助成金	保存竹林 1,269m ² 、保存生垣 3,222m
剪定助成	保存樹木 113本
管理工事助成	支障枝の除去、樹木医診断

※保存樹木等の概要は、指定分のうち助成金支払数量

2 施策の現況

(1) 「板橋区の森」維持管理

① 分収造林契約

所在地	栃木県日光市土呂部字木ノコ峰 26林班ほ2,3,4小班
分収造林契約	平成2年2月6日から令和46年2月5日まで
面積	127,250m ²
植栽樹種	クリ・ケヤキ・ヒノキ・スギなど41,600本

② 維持作業委託

	28年度	29年度	30年度
委託回数	3回	3回	2回

(2) 保存樹木等保護

	28年度	29年度	30年度
保存樹木	1,820 本	1,826 本	1,798 本
保存樹林・竹林	41,256 m ²	41,256 m ²	32,904 m ²

(土木費)

事業名		予算規模	決算規模
17 適切な管理による魅力ある公園づくり		968,079,000 円	942,757,645 円
内訳	公園改修	907,109,000	882,347,284
	特殊技師による危険樹木の解消	14,742,000	14,741,555
	総合パトロールの実施	22,650,000	22,170,620
	公園等土砂災害警戒区域斜面地の点検調査	4,968,000	4,968,000
	公園灯更新に向けた調査	11,880,000	11,880,000
	犬の連込みマナーアップ啓発	6,730,000	6,650,186

1 施策の成果

(1) 公園改修

- ① 小桜児童遊園ほか16か所において、遊具24基の更新工事を行った。
- ② 大谷口児童遊園、志村城山公園、南板橋公園、舟渡四丁目児童遊園において改修工事を行った。
- ③ 若木公園、成増公園、成増児童遊園、志村坂上公衆便所において、トイレの改修及びバリアフリー化工事を行った。
- ④ 東板橋公園において、改築する動物園等の旧施設撤去を行い、工事に着手した。

(2) 特殊技師による危険樹木の解消

高所作業車等の使用の困難な公園において、高度なロープアクセス技術を持つ特殊技師による剪定・伐採を行い危険樹木の解消を図った。

(3) 総合安心・安全パトロールの実施

平成30年6月より、「板橋区安心・安全パトロール(防災危機管理課)」、「資源持ち去り防止パトロール(資源循環推進課)」及び「公園総合防犯警備業務(みどり公園課)」の3つのパトロール業務を統合し、24時間切れ目のないパトロールの実施や危機管理情報の一元化等、パトロール業務の質の向上を図るため「総合安心・安全パトロール」を開始した。

(4) 公園等土砂災害警戒区域斜面地の点検調査

土砂災害(特別)警戒区域内の公園等において、今後の維持管理、補修計画の基礎資料を作成するため、斜面の健全度点検調査を行った。

(5) 公園灯更新に向けた調査

「水銀に関する水俣条約(水銀条約)」が発効され、令和2年12月31日以降、水銀灯の製造、輸出入が禁止となることから、公園の水銀灯をLED灯へ計画的に切替えるため、公園灯の調査を行った。

(6) 犬の連込みマナーアップ啓発

平成31年4月1日より板橋区公園条例を改正し、45公園で犬の連込みが可能になることに伴い、従来から可能であった10緑道と合わせ、計55公園等にてマナーアップ啓発事業を実施した。

2 施策の現況

(1) 公園改修

		28年度	29年度	30年度
遊 具 更 新 工 事	(か所)	23	17	17
	(基数)	25	21	24
公園・児童遊園改修工事(か所)		1	4	4
トイレ改修及びバリアフリー化工事(か所)		4	4	4

(2) 特殊技師による危険樹木の解消

	29年度	30年度
剪 定	35 本	30 本
伐 採	19 本	5 本

(3) 公園等土砂災害警戒区域斜面地の点検調査

	30年度
点検公園数	15 か所

(4) 公園灯更新に向けた調査(338公園)

	30年度
調査基数	1,577 基

(5) 公園の状況(平成31年3月31日現在)

区 分	か所数	面 積
公 園	216	667,212 m ²
児 童 遊 園	125	76,514 m ²
緑 地	3 ※	678,082 m ²
計	344	1,421,808 m ²

※荒川戸田橋緑地・高島平緑地・大谷口北町緑地

(土木費・教育費)

事業名		予算規模	決算規模
18 緑 化 推 進		130,380,000 円	129,896,572 円
内	民間施設緑化	744,000	657,000
訳	公共施設緑化	129,636,000	129,239,572

1 施策の成果

各種緑化事業の実施により、緑豊かなまちづくりを推進した。

(1) 民間施設緑化

接道部緑化助成を行った。

(2) 公共施設緑化

区分	概要
学校緑化工事	植栽工事(板橋第八小学校、金沢小学校)ほか
学校植栽管理	剪定、刈込ほか

2 施策の現況

屋上緑化助成・接道部緑化助成・壁面緑化助成

	28年度	29年度	30年度
屋上緑化面積	0.0 m ²	0.0 m ²	0.0 m ²
助成件数	0 件	0 件	0 件
接道部緑化助成	39 本 46 株	7 本 0 株	2 本 17 株 生垣 24.7 m ²
助成件数	6 件	3 件	3 件
ブロック塀等撤去	23.1 m ²	35.1 m ²	12.8 m ²
助成件数	2 件	1 件	1 件
壁面緑化助成	0.0 m ²	0.0 m ²	0.0 m ²
助成件数	0 件	0 件	0 件

(土木費)

事業名		予算規模	決算規模
19	緑化啓発	3,008,000 円	2,961,730 円
内	グリーンフェスタ	1,297,000	1,294,113
訳	地域緑化啓発	1,711,000	1,667,617

1 施策の成果

(1) グリーンフェスタ2018

期 日 平成30年4月7日(土)～14日(土)

場 所 赤塚植物園

参加者 4,780人

(2) 地域緑化啓発

緑のガイドツアー、公園樹刈り込みボランティア活動、緑と公園の推進会議

2 施策の現況

(1) グリーンフェスタ

	28年度	29年度	30年度
開催場所	赤塚植物園	赤塚植物園	赤塚植物園
参加者数	5,870 人	5,450 人	4,780 人

(2) 緑と公園の推進会議

	28年度	29年度	30年度
開催回数	3 回	3 回	3 回

(3) 緑の基本計画改定(平成29年度まで)

	28年度	29年度
計画改定委員会	2 回	3 回
同 計画改定部会	2 回	4 回